



お知らせ

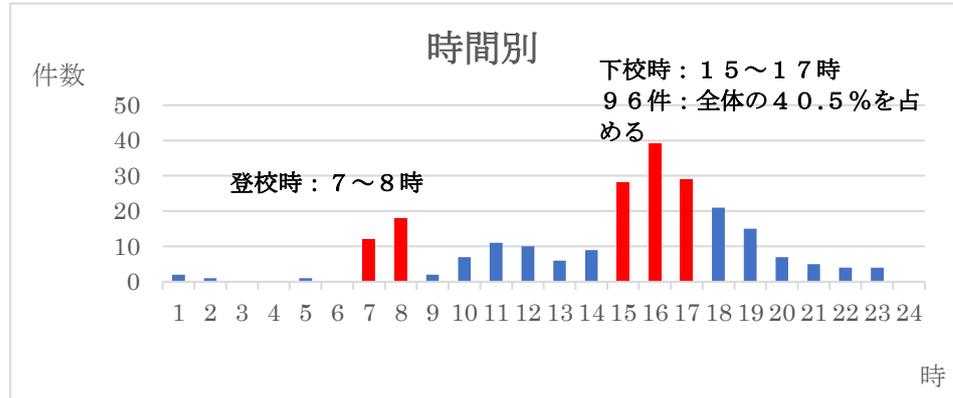
～登下校の子どもの安全をみんなで守ろう！～

現状

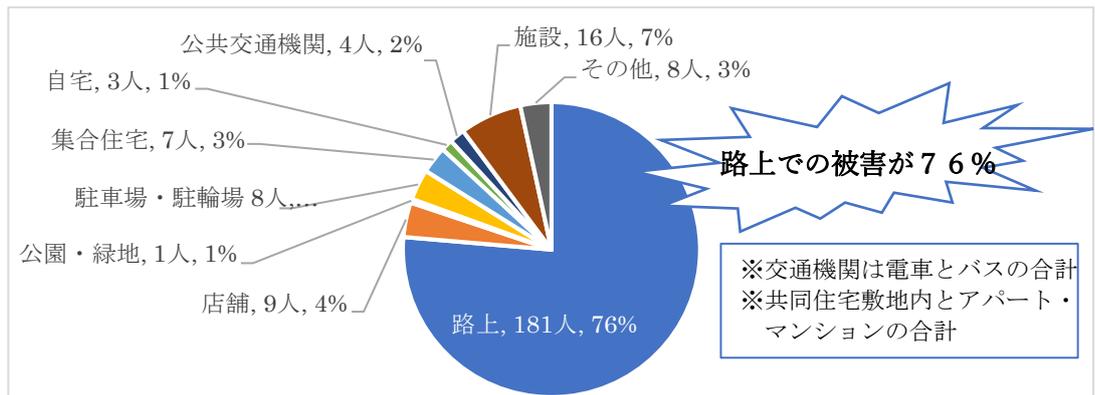
松山市における不審者等の発生状況（2021年4月～2022年3月、237件）

【参照：愛媛県警察本部のホームページ】

○発生時間別



○発生場所別



※下校時間帯に、路上での不審者の被害が多い ⇒ 下校時の見守りが不足！

対策

市内各小中学校、PTA、地域の関係者の方々に、現状を説明して、登下校（特に下校）時の見守りへの協力をお願いしています。

➔ 無理なく、できるときに、できる見守りを！

子ども達の下校時間に

- ・ 15分なら家の前に立って
- ・ 犬の散歩をしながら
- ・ 家の周囲を掃除しながら
- ・ 自転車に「見守り中」のプレートをつけて買い物しながら
- ・ 農作業をしながら

子ども達に「おかえり」と声をかけることから始めませんか？

おかえり

おかえり

こんにちは

こんにちは

※ 見守りの形は色々ありますが、家の周囲などで下校時間に合わせて洗濯物などを取り込みながら下校する子どもに「おかえり」と声かけして見守ることも有効であると考えられます。

見守り活動について

効果的な見守り活動のポイント

1 見てもらうことを意識しましょう。

- (1) 見守り活動は、活動していることを見てもらう（地域住民に認知してもらう）ことが重要です。
- (2) 活動が認知されることにより、子どもや地域住民の安心感につながります。
また、運転手が気をつけるようになる、犯罪の機会を減らすなどの効果が期待できます。
- (3) 子どもや地域住民に見られていることを意識して、態度や言動、身だしなみに注意しましょう。

2 コミュニケーションを大切にしましょう。

- (1) 子どもや地域住民に積極的に挨拶を行い、活動を知ってもらいましょう。
- (2) 積極的な声掛けは、犯罪の機会を減らすことにつながります。
止まってくれた車の方に会釈をするなど、少しの心遣いが今後の協力につながる場合もあります。
- (3) スクールガード（地域における見守り活動の実施者）同士も「おはようございます。」「状況はどうですか。」など、積極的に挨拶をしましょう。
地域コミュニティの活性化につながります。
- (4) コミュニケーションが苦手な子どももいます。挨拶を返さなかった子どもに「挨拶をなさい。」などと叱ることは控えましょう。
※ 子どもを叱る、しつけようとする行為ではなく、子どもの安全を守る指導を心掛けましょう。

3 地域ぐるみで連携・協働をしましょう。

- (1) 見守り活動をさらに効果的にするため、学校・PTAや行政、警察などと連携しましょう。
- (2) 地域内で活動している各ボランティア団体とも積極的に連携し、活動上の役割や時間、場所を分担するなどして、効果的に活動しましょう。

～「子ども安全安心対策推進事業」に関する
お問い合わせ等は～
松山市教育支援センター事務所（安全・安心担当）



～担当者のひとりごと～
コロナの感染も、収束のめども立たないまま二学期が始まります。暑い日が、続きますが。事故のない毎日をごしたいですね。